

「温故知新」

藤本玲湧展

革新とつる和の輝き

高松市塩江美術館・企画展示室&ホール
2008年4月1日(火)～4月20日(日)

開館時間 / 9時～17時(最終日は16時まで)
(但し、入館は16時30分まで)

入館料 / 大人300円・高大生150円・小中学生無料
(団体は、20名以上2割SI)(常設展料金別)

休館日 / 月曜日

主催 / 高松市塩江美術館 協賛 / 塩江温泉観光協会

「温故知新」藤本玲湧展

～革とつづる和の輝き～

今展では、革に魅了されてから19年、革で物造りを始めて12年、香川県を拠点をおき様々な形を創作し活動してきた藤本玲湧の作品を紹介します。

普段使いの作品からオブジェまで、形に出来るものはどんなものでも挑戦し、古き良き時代のアートを基調として、カービングという技法で形を変えて再現しています。

日本人であることを誇りに思い、つづる和の世界、そして、輝きを・・・
『古きを温めて新しきを知る。』
この機会に是非、新しい革の世界を楽しんで頂ければ幸いです。



藤本玲湧のじもと おきよプロフィール

- 1972年 香川県高松市に生まれる
- 1994年 国立高松工業高等専修
- 1996年 革での物造りを始める
- 2005年 出来留可奈展 参加
- 2006年 ショップ兼工房 『くらふと風船巻』をOPEN
- 2006年 Tシャツ魂！展 参加
- 2006年 OK T-shirts selection 参加
- 2007年 香川県在住作家ら5人と 円光寺、洲崎寺にて「和の伝心」展 ～和の座（和）の心～ 開催
- 香川県在住作家ら8人と 洲崎寺にて「和の伝心」展 ～平和の和～ 開催
- 田尾京子氏との二人展 「舞燈幻～my&you too～」を 塩江町にて開催
- 同時特別展示、墨アーツ 樋笠幸三氏による「墨灯り展」開催



北斎画祭屋台天井絵 男浪女浪



ランプシェード(暗黒/蓮華)



北斎画祭屋台天井絵 鳳凰



高松市塩江美術館

〒761-1611

香川県高松市塩江町安原上602番地

Tel.(087)893-1800/FAX(087)893-1833



協賛事業

- 4月13日(日) 美術館ホールにて開催(入場無料)
- ◎鬼無ファミリーコンサート 13:00～13:40 絵本と音楽(歌ピアノ/オカリナ/笛)
 - ◎落語 14:00～15:00 出演:笑福亭小つる

〔550年5代目笑福亭稚鶴に入門
559年6代目笑福亭稚鶴の門下
以降古典落語を中心に活動〕